

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4 年 3 月 31 日

事業所名 放課後等デイサービス きららドリーム沢良木

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	85.7%	14.3%		基準は満たしているが狭く感じるため、仕切りを行うなど過ごしやすいように努めている。
	2 職員の配置数は適切であるか	100.0%			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	28.6%	42.9%	28.6%	階段があるため、手すりをもつようにポスターを掲示し、児童が階段を昇降する際には、手すりをもつように声をかけ、下に職員を配置し、不測の事態に対応できるように努めている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	71.4%	28.6%		勤務時間の都合等で全員の参加が難しい状況にあるため、引継ぎ等を行い全員周知できるように努めている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	85.7%	14.3%		評価を元に改善に努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	85.7%	14.3%		1年に1回公開し、ホームページに掲載している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	28.6%	14.3%	57.1%	できていないため、今後検討していく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0%			定期的に研修を行い、復命も行い情報共有している。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	85.7%	14.3%		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	85.7%	14.3%		活動会議を行い、児童のリクエストシートやガイドラインを元にチームで活動を決めるようにしている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	85.7%	14.3%		複数の職員が会議に参加し、季節に応じた活動など様々な活動案を取り入れている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	57.1%	28.6%	14.3%	利用時間に応じて活動の設定を行い、課題についても同様に行っているが、さらに丁寧に取り組めるように努めていく。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100.0%			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100.0%			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100.0%			
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0%				
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100.0%				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100.0%				
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	85.7%	14.3%			

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	85.7%	14.3%		学校によっては、できていないため、情報共有できるように努めていく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		28.6%	71.4%	今は、いないが、必要な場合は、連絡体制を整えられるように努めていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		28.6%	71.4%	今はできていないが、情報共有できるように努めていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	28.6%	57.1%	14.3%	以前は会議等に参加し、情報の提供を行っていたが、今年度は実施がなかったが、積極的に参加するように努めている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	85.7%	14.3%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		14.3%	85.7%	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	14.3%	57.1%	28.6%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0%			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	71.4%	14.3%	14.3%	面談等で支援を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	85.7%	14.3%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	85.7%	14.3%		研修等を行い、様々な職員が対応できるように努めていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	14.3%	42.9%	42.9%	来年度はテーマを決めた保護者会の実施を予定している。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	85.7%	14.3%		定期的にブログを更新し、1ヶ月に1回きらだよりを発行し、情報発信をおこなっている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100.0%			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0%			
	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100.0%			
38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	85.7%	14.3%			
39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100.0%				
40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	57.1%	42.9%		対象児童がいなかったが、研修等を実施していく。	
41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%				